

様式1

平成24年度水産振興部予算見積総括表

一般会計

平成24年度予算見積額	4,083,420 千円
平成23年度当初予算額	3,586,715 千円
差引増減額	496,705 千円
対前年度比率	113.8 %

沿岸漁業改善資金助成事業特別会計

平成24年度予算見積額	103,013 千円
平成23年度当初予算額	103,059 千円
差引増減額	-46 千円
対前年度比率	100 %

(注)上記には、人件費を含まない。

水産振興部予算のポイント

単位:千円 人件費を除く

項目		24年度	23年度	増減	
水産振興部予算		4,083,420	3,586,715	496,705	13.8%
一般会計	公共事業予算	2,520,398	2,194,067	326,331	14.9%
	公共事業以外の予算	1,563,022	1,392,648	170,374	12.2%
産業成長戦略関係予算 ※		1,057,740	1,033,062	24,678	2.4%
沿岸漁業改善資金助成事業特別会計		103,013	103,059	△ 46	0.0%

※産業成長戦略の「これからの対策」に位置付けた予算

【平成24年度予算の基本的な考え方】

漁業就業者数の減少や高齢化、魚価の低迷などの本県の水産業の厳しい状況を打開し、漁業者とその家族が将来にわたって漁村で生活することができるよう、産業振興計画において「今後も持続する漁業・漁村の構築に向けた戦略」に基づき取り組みを進めてきました。その結果、一部の地域では水揚げの増加や魚の単価が向上するなどの成果が現れてきています。

一方で「水産物の生産や加工、流通過程における更なる民間活力の導入」や「高鮮度流通・リードタイムの短縮・コストダウン等を実現するための新たな物流の構築」など乗り越えるべき課題も明らかになってきました。平成24年度は、こうした課題の解決に向けた取り組みを含む以下の重点項目を着実に進めていきます。加えて、緊急な対応を必要とする南海地震の防災・減災対策に必要な施策に取り組めます。

【重点項目】

★:新規、◎:拡充

※アンダーラインは産業振興計画「次のステージの具体的なポイント」に関する施策

1 生産量の安定確保

- ◎佐賀へのカツオの水揚げの増加に向けて活餌供給事業を支援
- 拠点市場における荷捌き施設や冷蔵施設などの整備を支援
- ★企業活力を活かした養殖漁業の振興
- 民間企業と連携した養殖業者のグループ活動の強化・充実
- ◎新たに漁業への就業を希望する方の研修や漁船の取得等を支援
- ★漁協の将来を担う人材の育成を支援

2 地産地消・地産外商の推進

- ★時間距離の短縮に向けた新たな物流体制の構築や買受人の組織化・活動を支援
- ◎高知県漁協の買取販売を強化するための販売子会社の設立を支援
- 県産水産物の販路拡大のために消費地市場関係者と県内産地市場関係者との交流を促進
- ★鮮魚の商品力を向上させるために、入札方法の改善や市場統合等を支援
- 水産物のブランド化に向けたマリン・エコラベルの普及及び認証取得への支援

3 水産加工業の振興

- ★水産の加工・流通・生産業者の連携強化による新たな事業化を促進
- ★6次産業化に向けた取組の掘り起こしや計画認定等を支援
- ◎伝統的水産加工業である宗田節加工業及びイワシシラス加工業の振興を支援

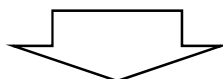
4 地域資源を活用した交流の拡大

- 漁村の資源を活用した体験観光の商品づくりを支援

5 南海地震対策

- ◎地域が作成した避難マップなどと連携した避難路や避難広場等の整備を支援
- ◎沈没船の処理を加速化するとともに、防災拠点漁港で岸壁の耐震強化等の事業計画を策定
- ★漁業用燃油タンクの防災・減災対策に向けたタンクの現況調査の実施

I. 主な成果	
1 生産量の安定確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 黒潮牧場の最大の漁獲効果を得るための配置を検討するため、3基の黒潮牧場を増設し、効果の把握に着手 ○ カツオ一本釣活餌の供給事業が平成22年から佐賀で始まり、大型カツオ一本釣船の佐賀漁港への水揚げが増加 ○ エンジンリース事業では、リースを受けた漁業者のほとんどが燃費の向上を実感し、経営面の意識が変化するなど、経営体質の改善に貢献 ○ 資源管理・漁業所得補償制度の説明と漁業者の計画支援を行った結果、漁業者の資源管理意識の向上や共済制度への加入が促進し、養殖漁業では共済の加入金額が大幅に増加 ○ 新規漁業就業アドバイザーの設置や漁業技術の習得及び漁船の購入を支援した結果、目標の22名を上回る新規就業者を確保 ○ 5つの養殖生産者グループが組織され、生産物の高付加価値化や販売性の確立などの取組が前進
2 地産地消・地産外商の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高知県漁協の直販店の運営や県外市場との取引等により、一部で浜値が向上 ○ 魚の旬・料理方法等の情報を発信する仕組みなどを整備 ○ 県内外市場関係者の交流会により、人的ネットワークの構築が前進 ○ カツオ・キンメダイ・ゴマサバの3魚種に関わる5漁業がMELの認証を取得
3 水産加工業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水産加工では、地域の特性や事業者の事情に応じた前処理加工の事業化が前進 ○ 高知県漁協手結支所やすくも湾漁協の加工施設では、衛生管理体制の整備が前進
4 地域資源を活用した交流の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漁村における滞在型・体験型観光の取組では、5地区(上ノ加江・佐賀・窪津・松尾・栄喜)で体験メニューが観光商品として売り出せる状態となり、体験者数が着実に増加



II. 主な課題	
	★:新たな取組み ◎:拡充する取組み ○:継続する取組み
1 生産量の安定確保	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 活餌供給事業によるカツオの地元水揚げの増大に向けた施設整備や鮮度保持対策等 ★ 水産物の生産(養殖漁業、種苗生産)における更なる民間活力の導入 ◎ 新規漁業就業者の受入体制の充実
2 地産地消・地産外商の推進	<ul style="list-style-type: none"> ★ 高鮮度流通、リードタイムの短縮、コストダウン等を実現するための新たな物流の構築 ★ 買受人の組織化と主体的な活動の促進 ★ 直販店の統合や業務筋への販路の拡大などによる高知県漁協の収益力の強化 ★ 入札方法の改善による鮮魚の商品価値の向上と価格形成力の強化のための市場統合の加速化 ○ 各推進組織のブランド化に向けた活動の強化やMELの認証取得の支援、MELの普及促進と認知度向上
3 水産加工業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ★ 水産加工のさらなる事業化の芽出しと、関係者間の情報交換の場の提供等による新たな連携の促進 ★ 漁業者による6次産業の創出 ★ 新たな事業者の参入促進による伝統加工業の振興 ○ 水産加工施設の衛生管理体制の強化等
4 地域資源を活用した交流の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新たな地区を加えた滞在型・体験型観光プログラムの磨き上げや新たなメニュー作りの支援

産業振興計画「次のステージの具体的なポイント」に関する施策

1. 現戦略のバージョンアップ

(1)生産物の質の向上及び市場競争性の導入を通じた産地入札価格の向上	
<p>★入札方法の改善による鮮魚の商品価値の向上(課題2) 入札時間やプール売りの見直しなど入札方法を改善するとともに、主要な魚種について県内での取引時の規格を統一することにより、鮮魚の商品価値の向上と、魚価への反映を図る</p>	
→ 拠点市場機能強化支援事業費補助金	3,000
<p>★価格形成力の強化のための市場統合の加速化(課題2) 必要なハード整備への支援等により市場統合を加速化し、価格形成力を強化する</p>	
→ 産地市場統合推進事業費補助金	50,000
→ 鮮魚商品力向上支援事業費補助金	11,761
(2)県漁協による「土佐の魚」への付加価値向上	
<p>★販売子会社の設立による買取販売の強化(課題2) 高知県漁協の買取販売を軌道に乗せるため、買取販売等に関する中期計画(H23策定)の実践を支援する中で、直販店舗など採算性の目途が立った部門から運営を順次販売子会社に移行し、採算性の確保と競争力の強化を図る</p>	
→ 高知県1漁協流通販売強化事業費	4,944
(3)「土佐の魚」の消費拡大	
<p>★高鮮度流通を推進するための新たな物流体制の構築(課題2) 鮮度にこだわった水産物の地産外商を推進するためには、物流の改善による時間距離の短縮が喫緊の課題であるため、自社便を有しない漁協や買受人と物流業者が連携し、県外の消費地市場において鮮度面で勝負できるような物流体制の構築を支援する</p>	
→ 水産物流改善検討委員会費	547
→ 水産物地産外商支援事業費補助金	3,500
<p>★買受人の組織化と主体的な地産外商活動の展開(課題2) 戦略的な地産外商の取組みを展開するため、県外送りを主体とする買受人の組織化に取り組む</p>	
→ 水産物産地買受人支援事業費	230
→ 水産物地産外商支援事業費補助金(再掲)	3,500

2. 新たな項目の追加

(1)生産物の量の確保及び質の向上	
<p>★企業活力を活かした漁業の振興(課題1、3) 新たな養殖企業の誘致や、地元企業の技術力を活かしたカンパチ種苗(現在は大半を中国から輸入)の生産による養殖用種苗の地産地消を推進する</p>	
→ まぐろ養殖振興対策事業費	1,585
→ カンパチ種苗量産技術開発試験(水産業試験研究費)	2,903
→ 水産加工業マッチング支援事業費	658
(2)水産加工の産業化に向けた戦略	
<p>★しらす加工業の振興(課題3) 現在、しらす機船船びき網漁船はいくつかの市場等に分散して水揚げしているため、生産者やしらす加工業者にとって非効率となっていることから、関係者の理解を得て、高知新港への集約化を実現することで、しらす加工業と機船船びき網漁業の共存共栄を図る</p>	
→ 伝統的水産加工業支援事業費	936
→ 加工場用地造成(漁港単独改良費)	21,658
<p>★漁業者による六次産業の創出(課題3) 個々の漁業者が取り組む新製品の開発や新たな販売方法の導入等について支援をし、水産加工の企業化を推進する</p>	
→ 漁村の6次産業化推進事業費	326
(3)人材育成	
<p>★地域の中核を担い経営感覚に優れた漁協役員等の育成(課題1、2、3、4) 先進的な取組みを行う他産業のリーダーとの交流等により、地域の中核を担い経営感覚に優れた漁協職員や認定漁業者等の育成・確保を進める</p>	
→ 漁協職員教育研修事業費	2,177
→ 県1漁協流通販売事業費補助金(再掲)	4,944

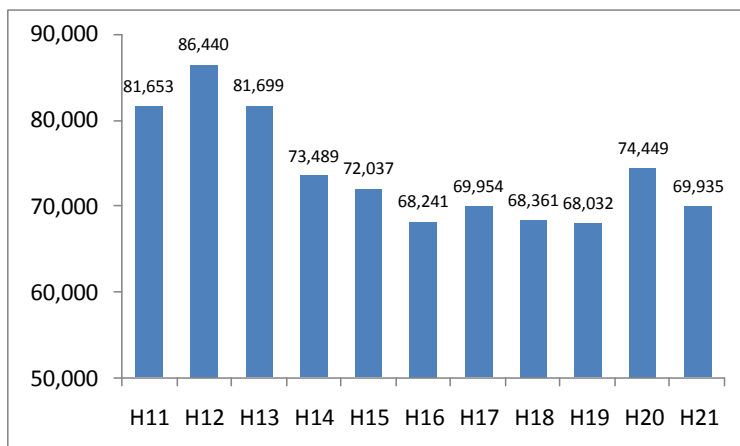
【重点項目の主な内容】

・★：新規、◎：拡充

・予算額：千円、()：平成 23 年度当初予算

生産量の減少、漁業就業者の減少・高齢化

■沿岸・沖合漁業の生産量の推移（高知県）



資料：農林水産統計、県資料



1 生産量の安定確保

(1) 漁獲物の確保対策

①広域漁場整備事業費（土佐黒潮牧場 1 基更新、1 基設計） 337,054 (470,388)

かつおやまぐろ類等の回遊魚を効率的に漁獲し、釣り漁業の水揚げ増加に貢献する「土佐黒潮牧場」の更新を行います。

②かつお一本釣り漁業用活餌供給事業費補助金 2,500 (2,500)

黒潮町佐賀におけるかつお一本釣り用活餌供給事業を安定的に実施するため、蓄養中に活餌が死亡するリスクを低減するための基金事業に対して支援します。

③かつお船用給油施設等の整備（漁業生産基盤維持向上事業費） 2,710 (0)

黒潮町佐賀へ入港するかつお船が効率的な給油を行うために必要な施設等の整備を支援します。

④★佐賀漁港浚渫工事（漁港維持修繕費） 5,149 (0)

大型かつお船が佐賀漁港へ入港する際の利便性の向上を図るため、泊地の維持浚渫を実施します。

⑤磯焼け等沿岸域機能回復支援事業費 15,112 (15,543)

イセエビやトコブシなどの磯根資源の維持・増加を図るため、地域で行うウニ駆除や母藻の投入などの取組を支援します。

- ⑥沿岸漁業者経営構造改善促進事業費（エンジンリース） 20,000 (45,205)
 漁業経営に大きな負担となっている漁船の燃料代を軽減し、漁業経営の構造改善を図るため、漁協が行う省エネ性能の高いエンジンへの転換を促進するリース事業を支援します。
- ⑦冷凍冷蔵施設等の整備（種子島周辺漁業対策事業費） 90,637 (67,523)
- ⑧荷捌き施設の整備（リマ区域周辺漁業用施設設置事業費） 253,541 (78,024)
 拠点市場において、水揚げ後の漁獲物を高鮮度に保管しておくための冷凍冷蔵施設など、漁業活動を行うために必要な施設の整備を支援します。
- ⑨漁業違反集中取締対策事業費 3,838 (2,937)
 本県の漁業資源が県外船の違反操業によって漁獲されることを防止するため、集中的な取り締まりを実施するとともに、漁村地域に自主防犯組織を設立し、漁業者自らが資源を守る取組の支援と、違反を摘発するための情報収集を行います。
- ⑩宝石サンゴに関する漁業資源調査（水産業試験研究費） 33,792 (32,908)
 宝石サンゴの漁業管理に必要な、宝石サンゴの資源量やサンゴ網の動態調査などを行います。
- ⑪種苗生産委託事業費 5,178 (4,850)
 関係市町村等が行う種苗放流の効果を高めるために、漁業者等関係者からの要望が多いヒラメ・エビ類の放流用種苗の大型化に取り組みます。
- ⑫資源管理・漁業所得補償対策事業費
 ※H24は国の高知県資源管理協議会への補助金(定額)で対応(13,626)
 漁業者等への制度の周知等を行い、国の「資源管理・漁業所得補償対策制度」への加入を促進します。

(2) 養殖業の振興対策

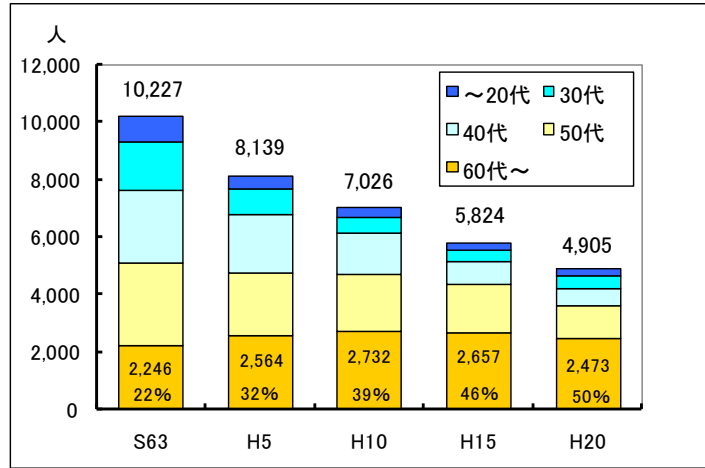
- ①養殖生産物販売促進事業費 3,817 (3,446)
 養殖生産者グループや民間企業との連携グループが行う、消費地市場や量販店等への販売促進活動を支援します。
- ②★ウナギ養殖における生産効率向上化試験（内水面漁業試験研究費） 2,017 (0)
 本県のウナギ養殖において被害が深刻化している「えら病」等の疾病について対策を研究するとともに、養殖場の水温や水質を定期的に調査し、得られた調査結果をもとに養殖環境の改善について取り組み、ウナギ養殖の生産効率の向上を支援します。
- ③★まぐろ養殖振興対策事業費 1,585 (0)
 県内のマグロ養殖業の振興に必要なハード・ソフトの取組みについて関係者で検討するとともに、魚病診断技術の講習や生き締め後の魚体を冷却するためのスラリーアイスの利用試験などを実施します。

④★カンパチ種苗量産技術開発試験（水産業試験研究費）

2,903 (0)

現在は、大半を中国から輸入している養殖用カンパチの種苗を県内で生産することを目指して、県内の民間企業との共同研究により、養殖用カンパチの優良種苗を安定的に量産する技術を開発します。

■ 年代別漁業就業者数の推移（高知県）



資料：漁業センサス

■ 年代別漁業就業者の変化（高知県）

単位：人

年	~20代	30代	40代	50代	60代~	合計
S63	869	1,693	2,549	2,870	2,246	10,227
H15	248	421	777	1,721	2,657	5,824
H20	248	421	613	1,150	2,473	4,905
H20/S63	▲ 71.5%	▲ 75.1%	▲ 69.5%	▲ 40.0%	▲ 18.3%	▲ 43.1%
H20/H15	0.0%	0.0%	▲ 21.1%	▲ 33.2%	▲ 6.9%	▲ 15.8%

資料：漁業センサス



（3）担い手の確保対策

①新規漁業就業者支援事業費補助金

20,300 (20,300)

地元後継者やU I ターン者が、沿岸漁業者として自立するために必要となる漁業技術の修得のための研修やその間の生活費について最長2年間支援します。

②新規漁業就業者漁船リース事業費

7,500 (12,500)

長期研修者が自立する際に漁船を取得しやすくするため、漁協が行う中古漁船のリース事業を支援します。

③漁業就業者漁船リース事業費

4,000 (8,000)

一定の漁業技術を持つ人（雇用型漁業者等）が独立する際に漁船を取得しやすくするため、漁協が行う中古漁船リース事業を支援します。

④新規漁業就業者確保対策事業委託料

5,521 (4,717)

新規漁業就業者の掘り起こしのため、県内の漁村や県内外の就業フェアでの勧誘活動、長期研修の受け入れ斡旋や研修修了者のフォローなどの取り組みを推進します。

⑤★海洋高校との連携による担い手育成事業費

583 (0)

漁業への関心を高め、漁業への就業を促進するため、海洋高校学生を対象に、漁業現場の体験学習を実施します。

(4) 漁協役職員の研修強化

①★漁協役職員教育研修事業費

2,177 (0)

漁協の経営改善に必要な研修を地域単位や漁協単位で実施し、漁協の役職員の資質向上をはかります。

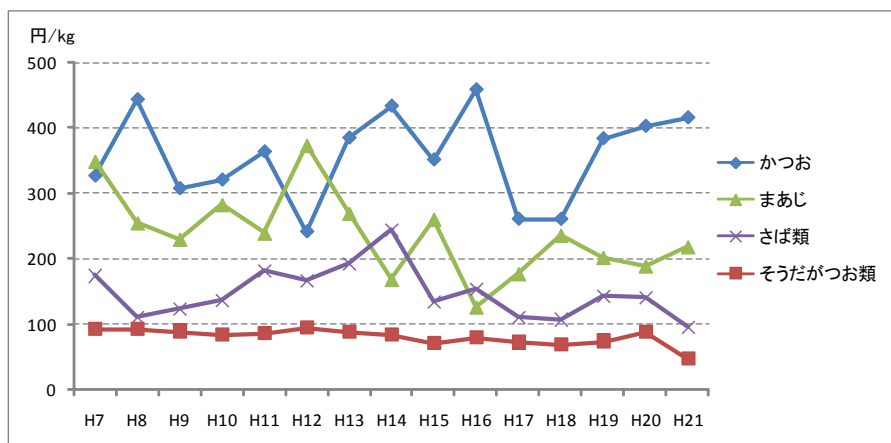
②高知県1漁協流通販売強化事業費

4,944 (11,160)

高知県漁協が行う流通販売事業を強化するため、県内量販店が実施する研修や漁協組合学校への参加を支援します。

長期的に続く魚価の低迷と魚離れの進行

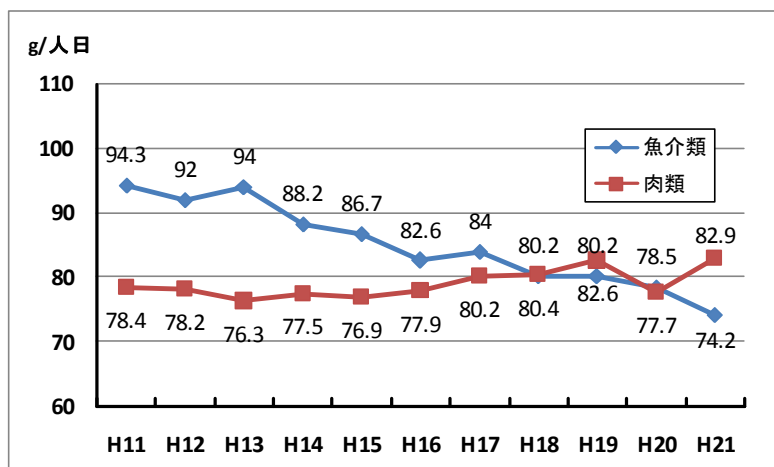
■ 主要水産物の単価（高知県）



資料：農林水産統計

（生産金額/生産量）
による推定

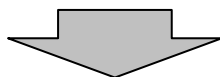
■ 魚介類と肉類の1人1日当たり摂取量の推移（全国）



資料：厚生労働省

「国民栄養調査」(H10~H14)、

「国民健康・栄養調査」(H15~20)



2 地産地消・地産外商の推進

(1) 高鮮度物流対策

- | | | |
|-------------------|-------|-----|
| ①★水産物流改善検討委員会費 | 547 | (0) |
| ②★水産物地産外商支援事業費補助金 | 3,500 | (0) |

水産物の地産外商を推進するため、時間距離の短縮に向けた新たな物流の構築を支援します。

(2) 水産物の販路拡大

- | | | |
|-----------------------|-------|----------|
| ①高知県1漁協流通販売強化事業費(再掲) | 4,944 | (11,160) |
| ②消費地市場連携強化事業費 | 2,169 | (3,347) |
| ③★水産物産地買受人支援事業費 | 230 | (0) |
| ④★水産物地産外商支援事業費補助金(再掲) | 3,500 | (0) |

高知県漁協が取り組む販売子会社の設立を支援するとともに、カツオ、キンメダイ、ゴマサバなどの地産外商加速化品目を中心とした県産水産物の県外販売の強化や県漁協が行う人材育成を支援します。

県外の消費地市場との交流を図り、県産水産物の認知度を向上させるとともに人的繋がりをより一層強め、市場流通の活性化や取引の拡大に繋がります。

地産外商を担う産地市場買受人の組織化を図り、同組織が主体的に行う販路開拓等活動を支援します。

(3) 鮮魚の商品力の向上

- | | | |
|--------------------|--------|-----|
| ①★拠点市場機能強化支援事業費補助金 | 3,000 | (0) |
| ②★産地市場統合推進事業費補助金 | 50,000 | (0) |
| ③★鮮魚商品力向上支援事業費補助金 | 11,761 | (0) |

より鮮度の高い魚を提供するため、拠点市場における入札方法の見直しを行うとともに、市場統合に伴う陸上集荷体制の構築を支援します。

宿毛湾地域の産地市場を一つに統合するため、すくも湾漁協が行う田ノ浦市場への新たな市場事務所の整備を支援します。

水揚げ時間の短縮のためのフィッシュポンプの新設など、産地市場における鮮魚の品質改善や魚価の向上に必要な施設等の整備を支援します。

④鮮魚商品力向上推進事業費

854 (1,140)

産地市場における漁獲物の取扱いを向上させるため、優良衛生品質管理市場の認定に向けた研修会の開催等を実施します。

⑤荷捌き施設の整備（再掲）

（リマ区域周辺漁業用施設設置事業費補助金）

253,541 (78,024)

★清水漁協岸壁沖出し工事（種子島周辺漁業対策事業費）

48,000 (0)

漁獲物の衛生管理の高度化を図るため、拠点市場である清水市場に、衛生管理に対応できる荷捌き施設を整備します。

（４）県産水産物の消費拡大対策

①水産物ブランド化推進事業費補助金

13,560 (17,000)

②水産物ブランド化推進事業費

2,289 (2,798)

カツオ、キンメダイ、ゴマサバなどの地産外商加速化品目を中心とした県産水産物の認知度を向上させるため、漁協等が行う地産外商活動や新たな魚種でのマリン・エコラベルの認証取得を支援します。

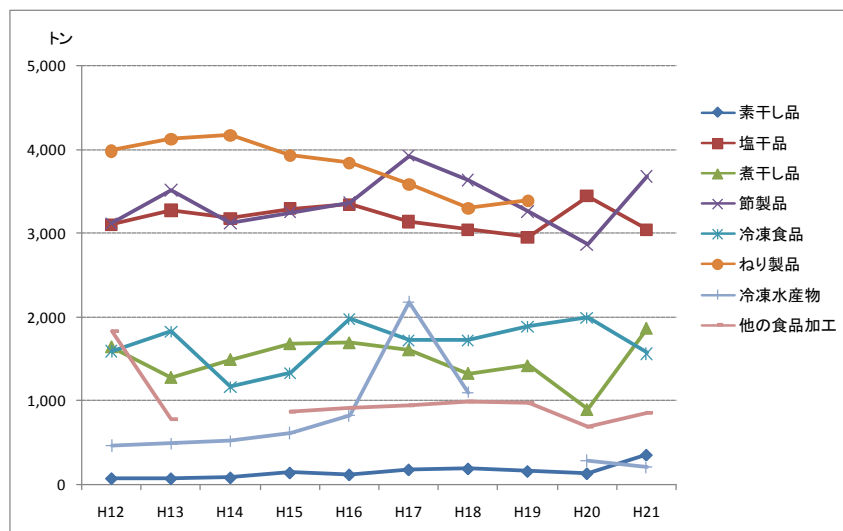
③水産物販売促進事業委託料

9,192 (8,994)

県産水産物の消費拡大を図るため、土佐のおさかなまつり、親子料理教室、「土佐のたたき」キャンペーン、まるごと高知でのフェアを開催します。

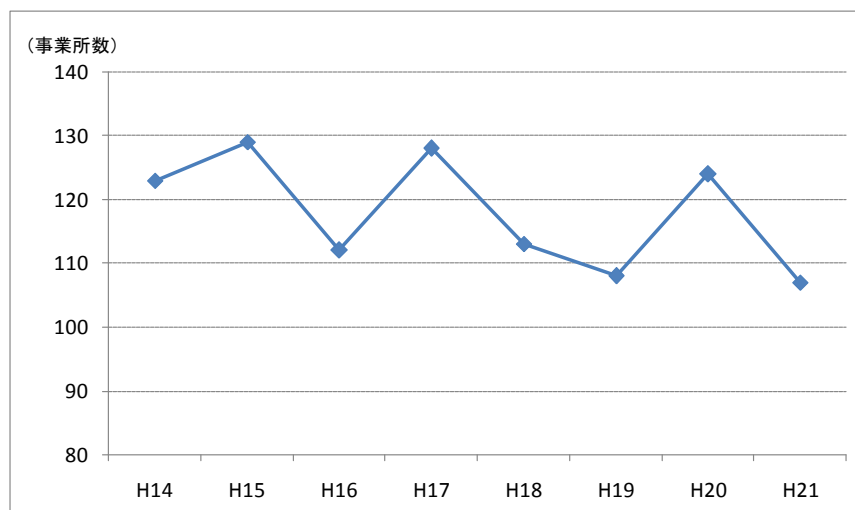
加工による水産物の付加価値向上

■ 加工種類別生産量の推移（高知県）



資料：農林水産統計、
県資料

■ 主に水産加工業を営む事業所数（高知県）



資料：県資料

※卸売を行う従事者 4 人以上の事業所



3 水産加工業の振興

①★水産加工業マッチング支援事業費 **658** (0)

「水産加工業交流促進協議会」を開催することで水産物の加工・流通・生産業者のマッチングを支援し、ビジネス機会の拡大を図ります。

②★漁村の6次産業化推進事業費 **326** (0)

生産者が行う加工・販売や2次・3次産業との連携など、6次産業化に向けた取り組みの掘り起しや6次産業化法に基づく事業計画の認定と実践を支援します。

③◎伝統的水産加工業支援事業費 **936** (147)

④水産物ブランド化推進事業費補助金（再掲） **13,560** (17,000)

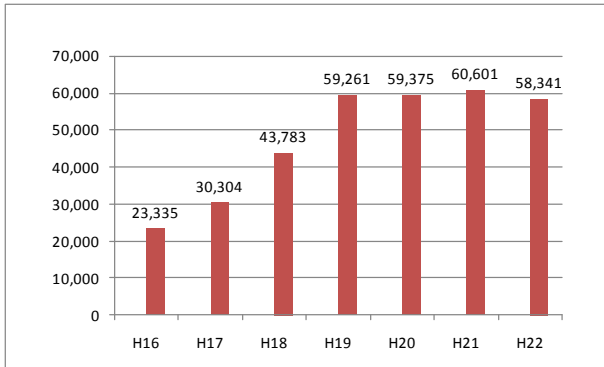
地域の伝統的な水産加工業の振興を図るため、しらすの水揚の集約化に向けた合意形成や宗田節の認知度を向上するための取組を支援します。

⑤★加工場用地造成（漁港単独改良費） **21,658** (0)

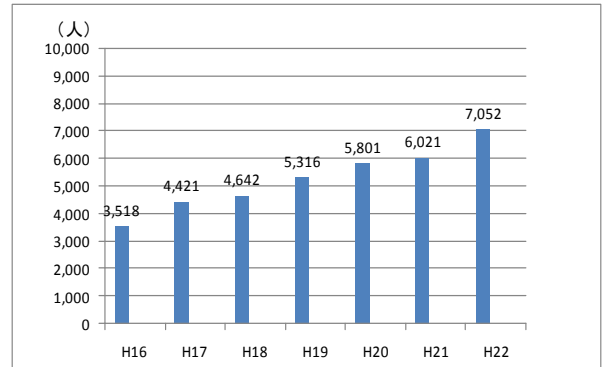
安芸漁港内に加工場用地を造成し、しらす加工業者の進出を促進することで、しらす機船船びき網漁業者の収益向上を図ります。

漁村地域における交流人口の拡大

■ 高知県の漁村での体験者数の推移

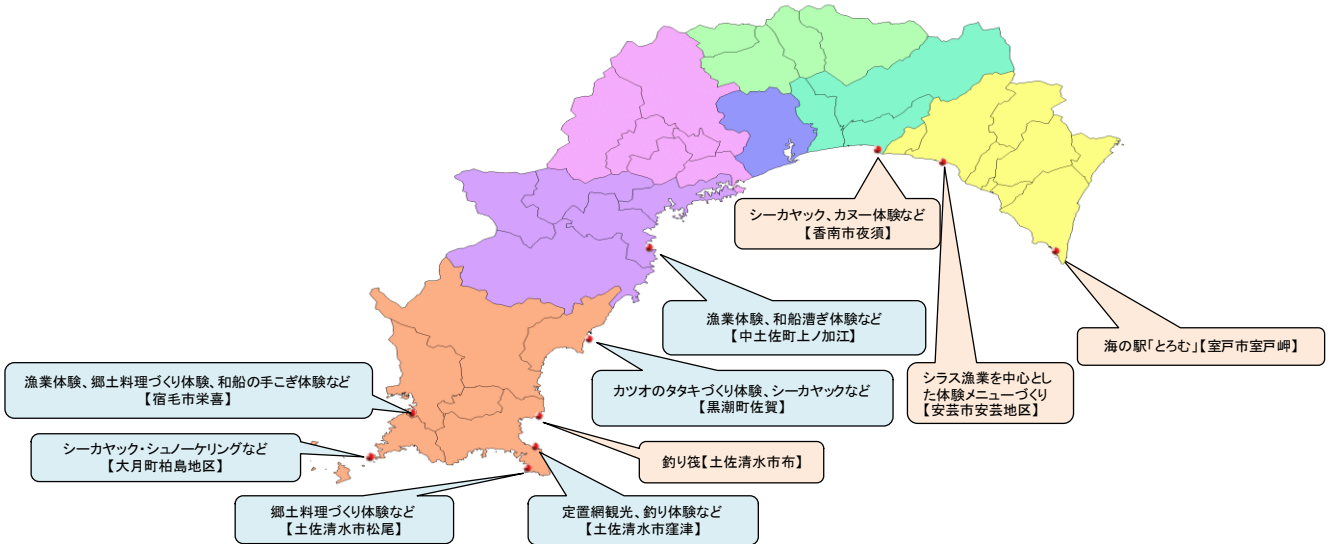


■ 体験型観光の取組みが先行している5地区での体験者数



※5地区：上ノ加江、佐賀、窪津、松尾、栄喜

■ 滞在型・体験型観光の主な取組み地区と内容



4 地域資源を活用した交流の拡大

① 滞在型・体験型観光推進事業費

1,751 (4,524)

漁村の観光資源を活かした滞在型・体験型観光を推進するために、新たな体験メニューづくりや小学校を対象としたモニターツアーの開催を支援します。

また、漁村での体験型観光をPRするホームページ「漁村感動体験!! タラッタこうち!」に新たな情報を随時追加し、効果的な情報発信を行います。

②★環境変動に対応したアユ資源管理手法の開発	1,806	(0)
天然アユ資源の動態評価と資源管理支援	1,511	(1,500)
高知県産アユ人工種苗を活用した中山間地域の活性化 (内水面試験研究費)	2,213	(2,240)

アユの産卵場の造成に必要な調査や遡上状況の把握などを行うとともに、アユの資源を守るために適正な禁漁期間が設定できるよう、アユの産卵期の把握を行います。

また、海へ降下せず河川上流域で生活をする放流アユの有効利用を図るため、四万十川上流域での定着状況について調査します。

地震・津波への備え

■ 南海地震による漁村の被害予測

漁村の状況		➔	南海地震による被害予測	
漁村数	106集落		102集落	
人口	6万人		3.5万人	

■ 避難路等の整備が必要な集落

22年度までに整備が完了	8漁村
現在整備中の漁村	7漁村
今後も対策が必要な漁村	32漁村

(漁村の被害予測や避難路等の整備が必要な集落数は、国の地震想定の見直しにより増加する可能性があります)

■ 現状での防災拠点として整備されている漁港・港湾



5 南海地震対策

- ①◎漁業集落環境整備事業費 **381,500** (346,500)
津波により甚大な被害が予想される漁村において、津波から速やかに逃れられるよう、地域が作成した避難マップなどと連携した避難路や避難広場等の整備を加速化します。
- ②◎沈廃船等処理委託料 **22,516** (1,511)
地震・津波による漂流物対策として、所有者が不明な沈廃船の処理を加速化します。
- ③★漁村防災対策事業費 **18,560** (0)
地震・津波による沿岸域の漁業用燃油タンクの流出・炎上から県民の生命や財産を守るため、今後の対策に向けた燃油タンクの現況について調査を行います。
- ④★防災拠点漁港事業計画策定調査費 **5,555** (0)
緊急物資の輸送や復興の拠点となる漁港において、岸壁の耐震強化等の整備に向けた事業計画を策定します。
- ⑤★漁港漁場機能高度化事業費 **64,000** (0)
漁港施設の整備と避難路や避難広場等の整備を一体的に行い、漁村での津波対策を推進します。
- ⑥◎広域水産物供給基盤整備事業費 **703,254** (597,363)
防災拠点漁港としての整備を加速化するための室戸岬漁港の防波堤等の整備を行います。

■ 東日本大震災では津波により甚大な被害が発生



		事業名 ★:新規 ◎:拡充	H24 当初見積 (A)	H23 当初予算 (B)	増減 (A)-(B)
1 生産量の確保					
(1) 漁獲物の確保対策					
広域漁場整備事業費(土佐黒潮牧場の整備) かつお一本釣漁業用活餌供給事業費補助金 かつお船用給油施設等の整備(漁業生産基盤維持向上事業費) 佐賀漁港浚渫工事(漁港維持修繕費) 磯焼け対策等沿岸域機能回復支援事業費 沿岸漁業者経営構造改善促進事業費(エッジリス) 冷凍冷蔵施設等の整備(種子島周辺漁業対策事業費) 荷捌き施設の整備(リマ区域周辺漁業用施設設置事業費) 漁業違反集中取締対策事業費 宝石サンゴに関する漁業資源調査(水産業試験研究費) 種苗生産委託事業費(大型種苗分)			337,054 2,500 2,710 5,149 15,112 20,000 90,637 253,541 3,838 33,792 5,178	470,388 2,500 0 0 15,543 45,205 67,523 78,024 2,937 32,908 4,850	▲133,334 0 2,710 5,149 ▲431 ▲25,205 23,114 175,517 901 884 328
(2) 養殖業の振興対策					
養殖生産物販売促進事業費 ウナギ養殖における生産効率向上化試験(内水面漁業試験研究費) まぐろ養殖振興対策事業費 カンパチ種苗量産産技術開発試験 新規漁業就業者支援事業費 新規漁業就業者漁船リース事業費 漁業就業者漁船リース事業費 新規漁業就業者確保対策事業委託料 海洋高校との連携による担い手育成事業費 漁協職員教育研修事業費 高知県1漁協流通販売強化事業費			3,817 2,017 1,585 2,903 20,300 7,500 4,000 5,521 583 2,177 4,944	3,446 0 0 0 20,300 12,500 8,000 4,717 0 0 11,160	371 2,017 1,585 2,903 0 ▲5,000 ▲4,000 804 583 2,177 ▲6,216
2 水産物の地産地消・地産外商の推進					
(1) 高鮮度物流対策					
水産物流改善検討委員会費 水産物地産外商支援事業費補助金 高知県1漁協流通販売強化事業費(再掲) 消費地市場連携強化事業費 水産物産地買受人支援事業費 水産物地産外商支援事業費補助金(再掲)			547 3,500 4,944 2,169 230 3,500	0 0 11,160 3,347 0 0	547 3,500 ▲6,216 ▲1,178 230 3,500
(2) 水産物の販路拡大					
拠点市場機能強化支援事業費補助金 産地市場統合推進事業費補助金 鮮魚商品力向上支援事業費補助金 鮮魚商品力向上推進事業費 荷捌き施設の整備(リマ区域周辺漁業用施設設置事業費)(再掲) 清水漁協岸壁沖出し工事(種子島周辺漁業対策事業費) 水産物ブランド化推進事業費補助金 水産物ブランド化推進事業費(事務費) 水産物販売促進事業委託料			3,000 50,000 11,761 854 253,541 48,000 13,560 2,289 9,192	0 0 0 1,140 78,024 0 17,000 2,798 8,994	3,000 50,000 11,761 ▲286 175,517 48,000 ▲3,440 ▲509 198
(3) 鮮魚の商品力の上					
(4) 県産水産物の消費拡大					
3 水産加工業の振興					
水産加工業マッチング支援事業費 漁村の6次産業化推進事業費 伝統的水産加工業支援事業費 水産物ブランド化推進事業費補助金(再掲) 加工場用地造成(漁港単独改良費)			658 326 936 13,560 21,658	0 0 147 17,000 0	658 326 789 ▲3,440 21,658
4 地域資源を活用した交流の拡大					
滞在型・体験型観光推進事業費 内水面漁業試験研究費(環境変動に対応したユリ資源管理手法の開発) 内水面漁業試験研究費(天然ユリ資源の動態評価と資源管理支援) 内水面漁業試験研究費(高知県産ユリ人工種苗を活用した中山間地域の活性化)			1,751 1,806 1,511 2,213	4,524 0 1,500 2,240	▲2,773 1,806 11 ▲27
5 南海地震対策					
漁業集落環境整備事業費 沈没船等処理委託料 漁村防災対策事業費 防災拠点漁港事業計画策定調査費 漁港漁場機能高度化事業費 広域水産物供給基盤整備事業費			381,500 22,516 18,560 5,555 64,000 703,254	346,500 1,511 0 0 0 597,363	35,000 21,005 18,560 5,555 64,000 105,891
合計			2,196,204	1,767,065	429,139

生産流通段階の主要な施策

